(収集運搬業者用) 〇〇年〇〇月〇〇日

長野県知事 様

令和5年度長野県産業廃棄物3R実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物3R実践計画書を提出します。

協定	期間	Ī	〇〇年度から〇〇年度		
会	社	名	株式会社 🗆 🗆		
<i>P</i> -		ii.	〒380−8570		
住		所	長野市大字南長野〇〇		
代 表	者	名	代表取締役 〇〇〇〇		
許可	番	号	2001999999		
積替係	2管旅	包設	施設名	所 在 地	
所	在	地	〇〇積替保管施設	長野市大字南長野字幅下692-2	
(施設を有する	場合のみ	、複数あ			
る場合はそれぞれ記入)					
担当	部	署	管理部管理課		
担当	者	名	0000		
			TEL	026-123-4567	
連	絡	先	FAX	026-765-4321	
			電子メールアドレス	nnnnnnn@aaabbb.ne.jp	
ホームページアドレス			ttp://www.absdefg	.co.jp	

1 産業廃棄物3R実践方針

産業廃棄物の収集運搬業として、排出事業者及び処分業者と連携し、廃棄物の適正な収集、運搬を行うことはもちろんのこと、廃棄物の排出抑制、リサイクル率の向上のための提言を行う。

積替保管施設については、積極的に施設の公開を行い、住民とのコミュニケーションを 図る。

なお、運搬車両についても、ホームページで公開するなどして、業務内容の透明性 を図り、信頼の確保に努める。

また、低公害車の導入あるいは効率的な車両運行を行い、自動車排出ガスの低減に努め地球環境の保全に貢献する。

2 産業廃棄物処理責任者等

職	氏 名	職務内容
管理部長	0000	収集運搬に関する総括責任者
施設部長	0000	積替保管施設に関する責任者
運送部長	0000	車両運行に関する責任者

^{*}必要に応じ管理体制組織図等を添付する。

3 産業廃棄物の種類、運搬量、運搬方法、許可車両等に関する情報公開

運搬車両については、社名、許可番号、運搬する廃棄物を明示する。

また、当社ホームページを利用して、運搬する廃棄物の種類や運搬方法及び運搬車両を公開する。

4 積替保管施設の地域への公開(積替保管施設を有する場合のみ)

施設の名称	公開計画の有無	公開計画の概要又は公開計画無しの理由
〇〇積替保管施設	有 •無	付近住民を4月及び10月に招いて、場内見学会 を行い、業務内容を知ってもらう。
	有・無	

5 従業員教育(研修)計画

項目	教育(研修)計画内容			
社員講習会	外部から講師を招き、産業廃棄物処理についての先進的な事例を 学び、意識の向上を図る。			
運転講習会	環境に負荷の少ない運転方法についての講習会を行い、環境負荷 の低減を図る。			

6 排出事業者、処分業者への協力要請

主な取引先を対象に、研修会を開催し、廃棄物収集運搬の実績から得られた排出量抑制あるいはリサイクル率向上のためのノウハウ及び協力事項などの情報提供を行う。

7 不法投棄・不適正処理を発見した場合における協力体制

運転手をはじめとする社員に不適正処理に対する注意を喚起させ、不法投棄など不適正 処理と思われる廃棄物を発見した場合には、直ちに関係機関に連絡を行い、情報提供に心 がけ、原因者の究明に協力する。

8 自社処理廃棄物の管理方法

自社処理廃棄物についても、マニフェストに準じた廃棄物管理票を作成し、処理量や 最終処分の確認を行う。

特に、自社処理廃棄物の保管については、保管場所や保管状況をホームページ上で公開し、状況を明らかにする。

保管にあたっては、周囲の環境を損なうことのないよう細心の注意をする。

9 その他協定の目的達成のため、独自に取り組む事項(例:運行管理など)

代替素材への転換※1、環境認証制度※2の取得、電子マニフェスト(公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター)の導入等を含む。

運行管理計画を策定し、効率的な配車を行い、適正な運搬と運転者の安全運転の確保を 図る。

運搬車両について、社名や許可番号を大きく表示し、当社の車両であることをわかりやすくする。

運搬車両及び積替保管施設の清掃美化に努め、イメージの向上を図る。 今年度中に電子マニフェストを導入する予定。

- ※1 化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと
- ※2 環境 ISO 14001、エコアクション 21 等